はいつニュース

第517号
2018年1月

２０１８　あけまして　おめでとうございます　　三峯神社の“お犬様”

今月の記事

● 管理組合だより
● 新年に寄せて
● ハイツ東くん
● ゲートボール大会に参加して
● 連載　山を楽しむ（４）
縦走の山１両毛国境稜線縦走
● いしかわ屋肉店さん　ありがとうございました！
● 成人式の写真　募集します
● 季節の言葉
● わくわく自然園からのお知らせ
● クリスマスイルミネーション点灯式
● ハイツ掲示版、生活ごみ・資源回収表

狭山市消防団特別点検一斉放水！
（柏原河川敷運動公園）

新狭山ハイツ自治会
狭山市青柳63番地

この広報紙は自然保護のため再生紙を使用しています

管理組合だより

新年を迎えるにあたり

管理組合理事長　加藤正八

「新狭山ハイツの皆様、明けましておめでとうございます。」

29年度の、長期修繕計画のふれあい広場のフェンスの建替え工事も終了致しました。工事中は、ふれあい広場をご利用の方には、ご迷惑をお掛け致しました。ご協力ありがとうございました。

今までは会議室の机も、高齢者には机が重く、二人作業でやっても並べるのが大変でしたが、今回一新して導入した机は、折りたたみ式でキャスター付きなので、一人で、簡単に並べる作業が出来るようになりました。

又、今までカラスに悩まされていたゴミ置き場に、28年度にクリーンキーパーを3ヵ所テスト的に設置致しましたが、好評を得て29年度も12月に3ヵ所設置完了致しました。

残りは、来年度の予算を見ながら設置を考えていますが、設置に当たり、ゴミ置き場が近距離にある所は、一部を統合してクリーンキーパー設置場所の縮小を考えております。統合されるゴミ置き場の方も出てきますが、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

今年は、戌年と言うことで、管理組合役員一同、走り回り臭いを嗅ぎながら、ハイツの問題点を出し合い改善できたらと考えています。

新年にあたり

管理組合副理事長　吉田　寛信

「新年明けましておめでとうございます」

昭和六十三年より入居し、早や三十年。

縁あって一昨年より管理組合に十三年ぶりに再参加する事となりました。ハイツをこよなく愛する諸先輩方のお陰で、ハイツ内の住居環境は緑豊かで大変素晴らしい環境が維持されていることに感謝しております。

恒例の夏祭りでは、「綿菓子作り」をやり小さな子供達の楽しそうにほおばる姿を見て、本当に作りがいがあった。良かったなと思っておりました。

これからも長期修繕計画の下、明るく住みよいハイツになるよう、私も一員として少しでもお役に立てるよう頑張って行きたいと思っております。

新年にあたり

管理組合副理事長　細谷　道太

「新年明けましておめでとうございます」

昨年より、クリーンキーパー（集積庫）設置と、昨年秋にふれあい広場のフェンスの改修工事を行いました。

ゴミ集積庫は、平成29年に6カ所設置致しました。通勤、通学、早朝散歩の方々の気分を害するカラス対策は、この方法が一番かと思います。ゴミ収集車の方や掃除をされる方、そして利用者共に喜ばれています。提案者の方には感謝申し上げます。

フェンス工事も、隣の境界線がはっきりして、メッシュフェンスからスチールフェンスに変更したおかげでスッキリして、気分良く使えると思います。

私の任期も残り僅かですが、誠意努力して行きたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

新年に寄せて

新狭山ハイツ自治会　会長　中村　雅昭

明けましておめでとうございます。

新狭山ハイツにお住まいの皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は自治会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。

昨年は、地域自治会や狭山市との連携活動を通じて“明るい住み良いハイツ”を目指して、これまでのハイツの良い伝統を引き継ぎ、自治会長職を努めてまいりました。

特に、高齢化等による空き室が増え、自治会加入率が漸減している状況を少しでも変えるため、「住民自治組織」である自治会の有用性をPRする“自治会加入促進リーフレット”を作成し、未加入世帯へ配付しました。また、管理事務所カウンターにも置いておりますので、お知り合いなどで自治会加入をためらっている方がいらしたら、お声かけ願います。人と人がつながる自治会活動は、楽しいですよ！

本年もハイツに住む子どもから高齢者までお互いカを合わせ、安全で楽しいまちであり続けられるよう微力ながら務めさせていただきたいと思いを新たにしております。最後に自治会員の皆々様のご多幸を祈念申し上げ、自治会からの祝詞とさせて頂きます。

寿　会

会長　礒　光一

あけましておめでとうございます。

寿会は年間を通して様々な行事があり、また各部会も活発に活動しております。

このことは自治会はじめ各関係団体の皆様のご協力のおかげと感謝しております。

高齢化がさらに進みますと私達高齢者の比率が一段と高くなり高齢者も社会に甘えてばかりではいられなくなります。寿会としては健康維持・病気予防や親睦をはかるために、更に活発に活動してまいります。

あおやぎ文庫

代表　片野　衣世

明けましておめでとうございます。

昨年は文庫40周年で夏まつりには大型紙芝居「ねがい池」をやる事ができました。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。又、例年通り「じゃがいも」「さつまいも」ほりも楽農くらぶの皆様にご協力頂きやる事ができました。そして初めての試みで落花生ほりもやらせて頂きました。ゆでたてを食べてもらう事はできませんでしたが家でゆでた落花生はおいしかったです。

今年もやりたいと思いますので皆様のご参加お待ちしております。そして本の貸し出し等もやっていきたいとおもいますので宜しくお願いします。

緑化推進本部

本部長　山下　勝之

日頃より緑化推進本部の活動に皆様方のご協力とご支援を賜りまして、ありがとうございます。

ハイツの緑豊かな、住心地の良い環境作りと維持に活動しております。今後も“元気に”“楽しむ”ことをモットーに活動してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様にとって、明るい話題の多い年でありますよう願っております。

はいつ子ども会

会長　鎌迫　音夢

ぼくには、今年の目標があります。

まず、ぼくの成績は、真ん中ぐらいなので、上位を目指したいです。そのためには、勉強を頑張りたいです。ぼくには、集中力が足りないので特に頑張ります。

次の目標は、運動です。ぼくの好きな運動は、卓球です。卓球を始めたきっかけは、四年生のころクラブで卓球を選んでみたら意外と面白くて三年間ずっとやっていて六年生になって初めてかった友達に負けてしまったので中学生になったらみんなに卓球で勝てるような人になりたいです。ぼくは、このまま、卓球をずっと続けて、オリンピックに出られるようなとても強い選手になりたいです。

子ども会育成会

会長　大橋　紀子

よき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃より育成会の活動に対しましてご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

活動も残り僅かですが、楽しくそして無事に終わるよう役員一同で頑張ります。

本年度も育成会をよろしくお願い致します。

わくわく自然園を守り育てる会

代表　毛塚　宏

自然園が調整池の奥まったところにあることと開園日が月2回と限定されているせいか、立寄る方が少ないのが悩みです。自然園の主役は、水鳥、トンボ、メダカ、野の草花たちです。こうした生き物たちによる季節毎に移り変わる環境や風景が大きな魅力です。毎年、夏休みに訪れる堀小の子供たちのいきいきとした表情がそれを如実に教えてくれます。さて、本年はさらに園内の魅力を高めるために新たに野草を植えることにしています。ぜひ、お気軽に足を運んで下さい。

大人の文化サロンまるたの会

代表代行　小暮　次勇

２０１８年謹賀新年

「大人の文化サロン・まるたの会　語源」

まるたの会は、１９９１年１月19日（平成13年１月）に誕生発表設立会（手作り工作隊を中心として）、今月は会の誕生日です。

当時、あおやぎ文庫は現在の管理棟第１会議室にありました。僅かな本冊でした、開放日にハイツ内のお母さん方が順番で子供達の世話をしていました。ハイツ内の小学生は４００名以上もいました。ある日父兄の方々からハイツ内に図書館が有ればねと雑談のなかに有ったようです。

その話が代表の耳に入ったか・直接話をしたかは知りませんが、市・県庁・支援団体・ハイツ内のご家庭協力等にて管理組合・自治会に声かけをして現在のまるた小屋を手作り工作隊の

皆さんを中心に現役パワーを使い毎週末の午前中を作業日として着工、一部業者の力を使用他整地からは住民のパワーで完成した小屋（まるた小屋）からとりました。

はいつ花水木会

代表　込山　千枝子

二〇一八年、平成三十年を迎え、花水木会は二十五周年の節目の年になりました。

ことしも例年通りの活動が出来れば、春は、地元野菜で五目寿司や釜飯、秋は地元自慢の里芋のいも煮会、春と秋の彼岸には、北海道産の小豆でおはぎづくり、一年の締めくくりの餅つきでもこの餡が花を添えています。夏まつりには、障がい者施設のお手伝いをと、みのり福祉会のパンとクッキー、大樹のおだんごの販売をする予定です。日頃支えて下さっている皆さん宜しく、ことしも楽しい会にいたしましょう。

福祉の会　風見どり

代表　土淵　直江

自然エネルギーの電力が平成29年4月から自由化されました。今まで私たちが利用していた原発は廃棄物処理に莫大な費用が掛かり、次世代の人たちに負担をかけるし、事故のために故郷を捨てざるを得ない人が多数出ています。そんなエネルギーは絶対使用したくないが電気を自家生産する施策はこの団地ではできないでいます。隣町の川越市では行政が市民とともに自然エネルギーの電力を創り出そうと動き始めています。地域電力を生み出している県や市があり、市民一人ひとりも省資源生活を真剣に考えながら動き出しています。狭山市でそれを眺めるだけでよいのか、どんな動きをしたらよいか、じっとしていられない今です。　明けましておめでとうございます。

NPOグリーンオフィスさやま

（愛称：NPOじおす）　代表理事　毛塚宏

昨年度は本法人が取り組むハイツにおけるブランディング・プロジェクトや空き室対策などが注目され、視察やマスコミ報道が相次ぎました。ハイツの魅力が多くの方に知られ、共有されることは嬉しいことです。さて、本年、NPO法人を立ち上げてから15周年を迎えます。この節目を活かして新たな飛躍につながる事おこしを考えたいと思っています。また隔年開催をしている手作り作品展の開催年（第5回）でもあります。両企画とも、まだ、どんな内容にするか不明ですが、ぜひ、お楽しみに。

ゲートボール大会に参加して

31-106　大塚　二郎

11月22日堀兼シニアスポーツ広場に於いて、堀老連主催のゲートボールに参加しハイツAチーム（前田昭一・小菅實・草野照明・行谷一喜代・矢吹恵津子）が優勝、Bチーム（井本馨・嶋田敏三・棚田ひろ子・大塚二郎・品川良博）が準優勝の好成績を残しました。常日頃の部員のチームワークと練習の成果だと思います。

ゲートボールは30分間のプレーで赤球か白球をステックでゲートを通過させ紅組5人白組5人のチームを作り、第一ゲート第二ゲート第三ゲートを通過すれば一点づつあがりのポールにタッチすれば2点の合計を得点としてチーム5人の得点合計で勝負を決定します。

毎週水曜と第二第四の日曜日9時よりハイツなかよし広場で練習していますから散歩がてらお立寄り見学して下さい。

山を楽しむ（4）

縦走の山1　両毛国境稜線縦走（奥白根山～皇海山）

20－404　山本　進吾

縦走登山は山登りの団十郎といえようか。ただピストンするだけでなく、いくつものピークを越える楽しみは何にも換えがたい。縦走がいい山にはいくつかのタイプがある。飯豊連峰や朝日連峰のようにきつい登りをこなすとプロムナードといいたいような嫋やかな稜線歩きが待っているもの、六甲全山縦走やダイヤモンドトレイル、外秩父七峰縦走のように主催者が制限時間内の日帰り縦走を企画するもの、1839峰や知床硫黄山のように縦走しないと到達できない山などだ。

積年の夢だった両毛国境稜線縦走を14年6月15日～18日、3泊4日で達成することができた。斧鉞の入らない原始の山歩きを満喫することができたが、幕営装備一式を担いでの縦走登山は古稀を過ぎた私にはハード過ぎた。同行してくれた山梨登高会のM－女史と岳友のT－氏、深田クラブのS－女史とS－氏、赫々たる経歴・実力の持ち主4名のおかげで何とか歩き通すことができた。深謝である。

初日は日光白根ロープウエイに乗って、山頂駅を歩き始めたのは13時31分と遅い時間だった。だが五色沼避難小屋までなので心配はしなかった。先頭のS－女史は直接小屋に向わず、奥白根山山頂を経由するルートをとった。おかげで小屋に着いたのは17時32分になっていた。

二日目は5時29分に小屋を後にする。一息で稜線に突き上げる。白根隠山、白桧岳、錫ノ水場はかつて深田クラブの大先輩TK氏の関東百山完登（錫ヶ岳）のお供で歩いたコースなので迷うことはない。遥か先の皇海山を遠望しながら歩き、錫ヶ岳に着いたのは11時25分だった。弁当を使い、12時に腰を上げた。2077㍍峰を過ぎ鞍部に着いたのは15時丁度。予定したネギト沢ノコルまで2時間はかかるので、ここでテントを設営することにした。

三日目は6時30分出発。1991㍍峰の急な下りで密な笹藪となり、道形を見失った。手分けして捜すが見つからない。ままよ笹藪を滑って下ろうかと思ったとき、黒檜岳から錫ヶ岳に藪を漕いで登ったことのあるS－女史が踏み跡を見つけて事なきを得た。やれやれ、1時間のロスだった。この先も笹の下に倒木が隠れていて難渋した。カモシカ平に着いたのは16時48分。予定では国境平だが、疲労困憊、あと1時間歩く余力がなく許してもらった。

最終日は5時10分発。国境平を過ぎて、シャクナゲの藪を漕ぐ。縦走最後のピーク、日本百名山の皇海山の頂きに立ったのは10時12分だった。もうここからは登りはない。大休止した。T－氏がコーヒーを淹れてくれた。美味しい。至福のときだった。不動沢ノコルからオーバーユースで荒れ果てた登山道を下り、皇海橋に下り立ったのは13時28分だった。

S－氏のワンボックスで猛烈なオフロードを走り、ロープウエイの駐車場でM－女史と私の車を回収し解散した。

笈ヶ岳手前の雪庇を行く

いしかわ屋肉店さん ありがとうございました

昨年の11月をもって、いしかわ屋肉店さんが閉店しました。平成14年12月3日に開業して以来15年間、ハイツの食卓を彩ってきました。精肉はもちろん、手作りの美味しいコロッケやポテトサラダなどのお惣菜にどれだけ助けられたことでしょう。ご主人は、狭山市食肉同業組合の会長もされていて、ご存じサトコロの普及にも尽力されてきました。でも80才になられたのを契機に閉店することになりました。「15年間で良かったことは?」と質問すると「大勢の人と仲良しになれたのが良かった」と笑顔で答えて頂きました。これからはのんびりと、散歩や旅行を楽しみたいそうです。写真を撮らせて頂くと、ご主人が「いつもは（奥様の）肩を抱くんだけど」と、ちょっとおどけて言われました。ご主人にとって、奥様は120%（の出来）だそうです。どうぞ、いつまでも仲良く、お元気でお過ごし下さい。

編集部

成人式の写真　募集します!

ハイツの新成人の皆さんにお願いです。2月号の表紙に、成人式の写真を掲載したいと思います。写真を提供しても良いと言う方（スマホOK!）ぜひ、ご連絡下さい。キラキラの新成人の写真で、ハイツにパワーを下さい!

連絡先　中村　04（2953）3082

季節の言葉

凩（こがらし）や枯葉とともに小走りに
毛ぶくれて南天ついばむ小鳥かな
名月や酒席に泣けり下戸の友

義則

わくわく自然園からのお知らせ

12月～2月までの間、冬季休園中です。
3月から通常開園します。

クリスマスイルミネーション点灯式

SBP（新狭山ハイツ・ブランディング・プロジェクト）
スタッフ　中村ルミ子

昨年、初の試みとして、SBPが自治会より委託されて、31号棟前のクリスマスイルミネーション作りプロジェクトを立ち上げました。コンセプトは、子どもの意見を取り入れた夢があって安全に出来るイルミネーション。10月のワークショップで子ども達と作ったジオラマを元に、ハイツらしく木や竹などを素材に手作りしました。12月9日の点灯式には、子どもから大人まで50名ほどの方にご参加頂きにぎやかに開催することができました。ご協力頂いた、自治会、子ども会育成会、あおやぎ文庫の皆さん、ありがとうございました。撤収は1月14日、もう少しお楽しみ下さい!

(上)カウントダウンして点灯した瞬間、感動!
(下)冬の花火もきれいでした

ハイツ掲示板

☆ご協力ありがとうございました。
歳末助け合い募金　６７，８８１円

☆自治会役員会　集会所・第２会議室
１月６日（土）17時～19時
◎各班長もご出席下さい。

☆平成30年度　新春賀詞交歓会
集会所・大会議室
１月８日（月・祝）12時～13時30分

☆買物支援の日　詳しくは申し込み時に
１月９日（火）・23日（火）

☆風見どりの日　集会所・サテライト
１月11日（木）歌の日
15日（月）おしゃべりの会
25日（木）手作り遊びの日

☆ココベリー開店日　集会所・第２会議室
１月18日（木）10時～16時

☆第３回戸口代表者会議　集会所・大会議室
１月28日（日）19時～

☆自治会役員会　集会所・大会議室
２月３日（土）17時～19時

☆自治会の時間（広報ひろばにて放映）
「餅つき大会」
７時45分～13時15分～
17時45分～22時45分～

１月生活ごみ・資源回収表

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
			生ごみリサイクル	寿会 資源回収	もやすごみ	
7	8	9	10	11	12	13
アルミ缶	プラ	もやすごみ	生ごみリサイクル	古紙・古布	もやすごみ	
14	15	16	17	18	19	20
	プラ ビン・缶・電池	もやすごみ	もやさないごみ 生ごみリサイクル	育成会 資源回収	もやすごみ	
21	22	23	24	25	26	27
アルミ缶	プラ	もやすごみ	生ごみリサイクル	古紙・古布	もやすごみ	
28	29	30	31	1	2	3
	プラ ビン・缶・電池	もやすごみ	ペットボトル 生ごみリサイクル	寿会 資源回収	もやすごみ	

☆寿会・育成会・アルミ缶の回収は多少の雨でも決行します。
　旗（寿会：赤色、育成会：黄色、アルミ缶：青色）を目印によろしくお願いいたします。
☆詳しい出し方などは狭山市の［生活ごみの分け方・出し方］をご覧ください。
☆生活ごみを出す時間は、〈収集日の朝・午前８時まで〉です。